

中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会

期日 平成27年10月10日(土)～11日(日)

場所 どらドラパーク米子東山陸上競技場(鳥取県米子市)

| | | | | |
|---------|--------|---------------|---------|-------------|
| 女子 400m | 上田 万葉① | 第6位 | 59秒14 | |
| 800m | 坂江 茜音① | 準優勝 | 2分20秒54 | |
| 1500m | 坂江 茜音① | 準優勝 | 4分38秒85 | 自己新記録 |
| 4×400mR | 岡山 遥菜① | 上田 万葉① 坂江 茜音① | 本間 宙峰① | |
| | | 第7位 | 4分08秒81 | (予選4分05秒14) |

2年生は中間考査週間ということもあり、今年は1年生だけで臨みました。上田さんは200mで奇しくも予選落ちしたものの、400mでは1年生でただ一人決勝へ進出。極度の緊張から表情が固まっていたようですが、6位入賞し、レースを終えると笑顔がこぼれました。坂江さんは800mと1500mの2種目で準優勝。1500mでは大幅に自己記録を更新しました。1600mリレーでは、出場チームの中で唯一全員が1年生。それでも決勝へ進出し、7位入賞を果たし、本年度トラックレース最後の大会で有終の美を飾ることができました。



1500m 決勝(右から3番目)



中国大会で初入賞の坂江



800m 決勝(右から2番目)



400m 決勝。1年生はただ1人の上田



リレー予選はあいにくの雨(本間)



リレー決勝。岡山から上田へ



決勝では観音高校も応援してくれました

1年生ながら見事2種目準優勝を果たした坂江。しかし、両種目とも優勝したのは1年生。800mの決勝を走り終えた後には悔しさから目に涙をためた。今回争った相手は来年度の中国高校総体においてインターハイへの出場権を争うであろう中国5県のトップ選手。今年のインターハイで800mで3位に入賞した池崎とともに来年のインターハイを狙う。

